すももの郷通信Ⅱ

落合小 学校通信 №.2 2023,5,2 発行 宮崎

授業参観・PTA総会・学年PTA、ありがとうございました。

4月24日(金)、今年度最初の授業参観が行われました。 また、PTA総会、学年PTAも行われ、新年度のスタートを 各学年で確認できました。学校と家庭と手をつなぎ、子どもた ちを共に育てていきましょう。本年度もご理解とご協力をよろ しくお願いいたします。

授業参観では、各学年とも工夫した授業を行っていました。 子どもたちに「学びの実感」(学びの手応え)を感じさせてい くのは、教師の使命です。これから一年間毎日の積み重ねの中 で子どもたちの力を伸ばしていけるよう頑張ります。



初めての授業参観(1年生)

4月27日(木)、司書の進藤先生が企画した、「青空読書」を行いました。今回は、6年生と1年生がペアになって行いました。あらかじめ6年生が、選んでおいた本を校庭の好きな場所に行って1年生に読んであげました。

6年生からは、「1年生が頷きながら聞いてくれて良かったです。」「真剣に聞いてくれて嬉しかった。」「1年生が、クイズに全問正解してすごいと思いました。」という感想がありました。また、1年生からは「本を読んでくれて嬉しかったです。」「クイズを出してもらって嬉しかったです。」「6年生と一緒に読めて嬉しかったです。」という感想がありました。

「青空読書」という名称にふさわしい、澄み切った青空の下、6年生と1年生の銘々のペアが 一冊の本を囲んでいる姿はとても微笑ましいものでした。







朝日写真ニュースの寄贈を受けました。 ありがとうございます!!

加賀美塗装店様から、朝日写真ニュースを寄贈していただきました。多くのニュースにふれることにより、子どもたちの興味関心は広がっていきます。これを機会に、子どもたちのニュースへの意識を持たせていきたいと思います。

加賀美塗装店様、ありがとうございました。





言葉。何気なく使っている言葉が未来を決める!!



ハイキングで「きれいだね。」「きもちいいね。」という言葉を発していると人間の脳は、それを裏付ける事実を次々と見つけていきます。「空が青くてきれいだね。」「山の緑が素晴らしいね。」とか「森林の中で癒されるね。」など脳が証拠を集めていきます。心理学で「認証バイアス」といわれる「脳が自分の発した言葉の証拠集め」をするのです。その反対にネガティブな言葉を発していると、脳の認証バイアスはマイナスの方向に向かいます。「やだな。疲れるな。」とか、「ゴミがある。」「きたない



ベンチね。」とかです。この認証バイアスがポジティブに向かうのかネガティブに向かうのかで、その人の未来が変わってきます。一日を終えたときに「ああ、楽しい一日だった。」と終わるのと、「あーいやな一日だった。」と終わるのでは、同じ体験をしても全く逆の認識を積み重ねることになるのです。まずはじめに「言葉」があり、次に「脳が証拠集め」そして、「現実になる」のです。これを「予測の自己実現」といいます。単純に考えると、ポジティブな言葉を発していると明るい未来になり、ネガティブな言葉を発していると暗い未来になるということです。意識して、「ありがたい」「ついている」「快適だな」「おかげで助かる」「おもしろい」「充実している」「楽しい」「よく頑張ったな」「幸せだな」という言葉を増やしていきます。ネガティブな言葉はなるべく減らしていきます。ポジティブな言葉を使うことで、幸せな明るい未来に近づいていくのです。

安全な登下校のために!



登校班指導

子どもたちの安全な登下校のために、日ごろから保護者の皆様、地域の皆様、交通安全指導員さん、駐在所のお巡りさんなど様々な方々に見守っていただいております。その想いに感謝しつ、子どもたちが自分たちの安全を自分たちでも確かなものにできるよう、4月7日(金)に登校班指導を行いました。

並ぶ順番の確認、集合場所や集合時刻の確認、通学路の確認、横断の仕方の確認をそれぞれ行いました。その後、班ごとに歩き方や横断の仕方を実際に練習してみました。どの班も真剣に練習することができました。今後も安全な登下校について指導していきます。



(全体で歩き方の確認)



(班ごとの話し合い)



(班ごとの歩き方の練習)

1. 2年生交通安全指導

5月2日(火)には、駐在所のお巡りさん、警察署職員、交通安全指導員の皆様をお招きし、1、2年生の交通安全教室が開催されました。初めに、教室で『4つのやくそく』(右側をあるく・とびださない・横断歩道をわたる・道路であそばない)を確認したり、横断歩道の渡り方や、隠れた危険の見つけ方などのお話をきいたりしました。そして、その後、実際に道路を歩いて確認しました。

最後に、駐在所のお巡りさんから「今日勉強したことをしっかり守り、 自分の命を自分で守ってほしい。」というお話がありました。

駐在所のお巡りさん、警察署職員、交通安全指導員の皆様ありがとうございました。

